

支援ネット会員各位

月例情報市場等 報告

201404

4月の月例情報市場のご報告をいたします。よろしくお願いいたします。

■活動報告 ■後記

平成26年4月16日、月例情報市場を開催しました。
ご参加いただいた皆様、ありがとうございました!

参加者

- ・長野OCDの会 渡辺さん
- ・ライフデザインセンター 南雲さん
- ・長野県地域生活定着支援センター 大鷲さん
- ・言の葉の会、長野失語症友の会 宮島さん

司会 込山(支援ネット理事)



■言の葉の会、長野失語症友の会 宮島さん

- ・平成26年度「第1回失語症フォーラム in 長野」を開催します!

平成26年5月18日(日) 10時~16時(受付9時30分~) ランチも。

長野市若里市民文化ホール

・毎回20名くらいで、各病院で例会しながら、活動しています。その他、コミュニケーションワークショップとして、内山二郎さん中心に演劇活動しています。12作くらい上映してきましたが、ドキュメンタリー映画にし、あちこちで公開しています。

6月14-20日、長野市相生座で「言葉のきずな」上映します! 前売り券もこちらから。

<http://www.naganoaioiza.com/article/15056520.html>

チラシを置いていただいたり、チケット販売していただけるお店や個人の方がいらっしゃったら、是非ご連絡ください。長野県に後援をいただいています。

病気になっても前向きにやっていけることを知っていただきたいと思います。

- ・facebook も是非ご覧ください↓

<https://www.facebook.com/kizuna.kotobano>

■長野県地域生活定着支援センター 大藪さん

・3年前から国が各県に1つ設置した、刑務所など矯正施設からの出所者支援機関です。県から社会福祉士会が受託しています。引受人がない方、高齢・障がいのある方などの退所時の支援をします。ホームページもご覧ください。

<http://nacsw.jp/index.php?id=74>

・物品の支援求

ついこの間も出所された方も手持ちのお金もない状況でしたので、ボランティアセンターを通じて家電等調達していただき、非常に助かっています。このセンターでは3ヶ月の間に引受人・保証人等まで調整しなければならず、苦慮しています。ストックしている倉庫も確保できそうなので、いらない生活用品があれば、声をかけていただきたいと思います。

・就労場所求

10代の人もありますが、働く場所がありません。理解の上で受け入れてくれるような事業所さんの情報もいただけたらありがたいと思います。実は、累犯する高齢者・障害者が多いと社会問題になっています。再犯防止のため、手厚く福祉で支援しよう、というのが、3年前のことです。しかし、現場にいる私たちにとっては、高齢者、障がい者にかかわる普通の支援です。実際お会いしてみると、環境がそうさせた、というのがほとんどです。ご理解のある方の情報を一つでもいただけたら、非常にありがたいです。

「住む」「働く」がセットだと理想だが、現実には難しいです。障害と診断が下っていない方は、障害福祉サービスの利用が難しいのも現状です。家族関係の問題を抱えている方も多く、住み込みの仕事などもよいと思います。

支援ネット 自分の足で協力事業所を探すのですか？

大藪 そうです。新聞に出ているところに電話したりして。

前の仕事も含めるとこの仕事は4年目です。ちゃんと関わると、ちゃんと生活していけます。自ら望んで犯罪おかしたわけでない。本当に生き抜いてきた人たちです。私ができることがあれば、使い倒してほしいと思っています。

渡辺 物品を渡したいときには？

大藪 電話いただければ、出来る限りとりにいきます。送料ご負担いただくのは申し訳ないので。

ボラセン阿部 衣類は気をつけてください。ニーズ、サイズ、季節があります。不用品を送る場所ではないので。事前に連絡をしたほうがよいです。

あと、今は、地域連携センターが大学の中にありますので、学生さんの卒業シーズンなどに問い合わせてはいかがでしょうか。

■NPO 法人ライフデザインセンター 南雲さん

南雲 情報市場は2回目です。

成年後見制度にもとづく後見の仕事を法人としてやっています。最初は一つ一つのことこなすのが精一杯でしたが、この2年間、いろいろな方にお世話させていただき、本当に、人生、一人一人違うのだな、とつくづくわかりました。

ライフデザインセンターの場合は、後見というだけでなく、最期お亡くなりになったあと

の財産処理、亡くなってお葬式をするという契約をしています。お骨をひろって納めるまでさせていただきます。相続は理事の弁護士に委ねて完結します。

お一人の方をそこまでお世話させていただいています。

これから、ますます団塊世代の方々も年代が上がります。

長野の社協にも後見支援センターでき、相談先も増えてきましたので、もっとライフデザインセンターを知って頂く活動をしていきたいと思っています。

エンディングノートもいろいろ発行されるようになりましたが、ライフデザインセンターのは、だいぶ好評頂いています。改訂しているの、使いながら知っていただきたいと思えます。自分はもう死んでしまうから、後のことは知らない、という方もいましたが、お金があったから弁護士も頼めたけど、なければ頼めないわけです。もっと早く知っていればよかった、という言葉も聞きます。困ったら相談して頂ける窓口を広くしていかなければ、と思っています。

4～11月までは、**なんでもありの勉強会**を開催しています。相続、遺言、老後のライフプランみたいなことがテーマです。一般の方にも参加していただきたいと思えます。

居宅介護支援事業所もやっています。

ボラセン阿部

どこも行政が手を付けていないときから、先駆的に自主事業として、事業型NPOとして始められました。専門家がごっそりついているのです。きちんとした相談が受けられるところ。

エンディングノートは希望が明文化されているので、書いておいてもらえると有り難いものですね。

■長野 OCD の会 渡辺さん

強迫性障害(OCD)の患者さん、ご家族のための自助グループです。月1回のミーティングをしています。いいっぱなし、ききっぱなしの会です。治療方法でなく、体験や感じたことなどを話していただきます。自分一人ではないと気づいてほしいのです。家族などの暮らしやすさにもつながります。

強迫性障害とは、鍵をかけたか気になる、汚いと思って、何度も手を洗ってしまうなどの各症状があります。そして、本人も自覚しているのに、わかっているのに、繰り返し生じてしまう観念に逃れられず、強迫行為もやめることができない悪循環に陥ります。私は、ひどかったときは、会いたくないひとに会ったときに家の中を拭かないと家に入れませんでした。

今、ミーティングの参加者が少ないのが悩みです。なかなかOCDという言葉も聞き慣れないと思えます。病気でない方も来ていただきたいのですが。

名古屋で会があり、参加したら、20～30人いらっしゃいました。自分のことも話す中で、症状もよくなりました。一人でも多くの方に参加していただけたらと思えます。

■ボラセンより

★コーディネーター講座

http://www.vnetnagano.or.jp/h26/doc/co_sch.pdf

6月12日開講 かわらばんでお知らせします

全11回

1講座1000円 まとめて5000円 定員30名

★サマーチャレンジボランティア

受け入れ先団体募集しています!

7月～8月末 3日以上活動が条件ですが、1～2日でも。

<http://www.vnetnagano.or.jp/>

★ボランティア活動振興助成金・ささえあい応援金

5/12 募集開始! ボランティア活動を応援する助成金です。申請受付は「～5月25日まで」。新しい事業を始めたり活動をステップアップしたい! という時にぜひご活用ください。

※長野市社会福祉協議会と支援ネットの協働事業です。

※ささえあい応援金は、ながのボランティア・市民活動支援ネットワークファンドによるものです。 <http://nagano-shien.net/support>

6/21(土) 公開審査会です。

★助成金勉強会 5/13 15-17

応募しない方でも、是非お越し下さい。

■支援ネットより

★ささえあい応援金 上記掲載

★物品情報

・福祉団体への提供希望がありました。引き続き、テレビ、洗濯機等の生活家電の提供を募集しています。

・富士ゼロックスさんより、ロッカーの提供がありました。→会員どんぐり福祉会さん受取済みです。

次回の情報市場は5/21(水)です。交流会もよかったらご参加ください。

以上